

第一号議案 2014年度（公社）十和田青年会議所 基本計画（案）承認の件  
2014年度 公益社団法人 十和田青年会議所スローガン(案)

## 果敢であれ

自身の壁を飛び越えて新しい世界に飛び込もう  
道は未知を切り開くことによって拓かれる

### 【 基 本 理 念 】

自身の中の殻を破ろう、自身の中の壁を越えよう、  
そうすれば新しい景色が見える、その景色は未来への展望である。  
明るく豊かな社会のために、描いた夢をかなえるために、  
今こそ走り出してみよう！果敢であれ！

### 【 基 本 方 針 】

- 1.新入会員拡大
- 2.青少年の未来のための事業実施
- 3.地域活性化への積極的な取り組み
- 4.マネジメント能力開発・リーダーの育成

#### 社会創造室

##### 社会創造委員会

1. 青少年育成事業
2. 文化推進事業 第44回十和田市秋まつり お祭り広場 プロデュース

#### 拡大交流室

##### 拡大交流委員会

1. 会員交流事業
2. 会員拡大
3. 地域の方々との交流共同事業

#### 総務室

##### 総務委員会

1. 第3回定時総会
2. 第4回定時総会
3. 臨時総会
4. 新年祝賀会
5. 卒業式
6. 例会・理事会の会場設営
7. 総会・理事会・常任理事会の資料の確認
8. 各委員会事業の記録・広報
9. ホームページの管理・更新
10. LOM内通信、特別会員通信の作成・発行
11. **例会の開催**
12. **ビジネススキル向上事業**
13. **JAYCEEとしての資質向上事業**
14. **選挙管理委員会設置**

#### 青森ブロック大会準備室

##### 青森ブロック大会実行委員会

1. 地域文化活性化事業
2. 青森ブロック大会主管
3. 会員交流会開催

#### 事務局

1. 渉外業務 他団体との連絡調整
2. 議事録作成
3. 褒賞委員会の設置・運営
4. 総会・理事会・常任理事会の資料確認
5. 事業計画書・事業報告書発行
6. 会員交流会開催

#### 財政局

1. 財政の適切な管理・執行
2. 登記、会計管理
3. 各事業の収支予算案並びに決算書の確認
4. 公益社団法人格の維持・継続

## 担当例会並びに主要事業（案）

- 1月 総務委員会（第3回定時総会）
- 2月 事務局（会員交流事業）
- 3月 拡大交流委員会（会員拡大事業）
- 4月 拡大交流委員会（地域の方々との交流共同事業）
- 5月 社会創造委員会（青少年育成事業）
- 6月 総務委員会（ビジネススキル向上事業）  
社会創造委員会 わんぱく相撲 十和田場所
- 7月 総務委員会（臨時総会）  
ブロック大会実行委員会（青森ブロック大会主管）  
社会創造委員会 わんぱく相撲 全国大会
- 8月 拡大交流委員会（地域の方々との交流共同事業）
- 9月 社会創造委員会（中日お祭り広場）
- 10月 ブロック大会実行委員会（会員交流事業）
- 11月 事務局（本・次年度合同）
- 12月 総務委員会（第4回定時総会）

### 【はじめに】

昔、ある農民が広大な三本木原に鋤一本持って耕し始めた。これが十和田市の歴史の始まりであります。何もない荒野であった三本木原が今の十和田市として大きく発展したのは、果敢にも無からの創造に挑戦した多くの人々の強い意志があったからなのです。

十和田市に帰ってきてからというもの常々将来に対する漠然とした不安を抱えており、それがどんどん膨らんでいくようでありました。今思えば不確実なる未来に恐怖を感じるも、なんら行動を起こさずただ怯えつづけていたのだと思います。もしかしたら何か変わるかもしれない。そんな曖昧な想いで決断したのがこの十和田J Cへの入会でした。

十和田J Cに入会してからというもの多くの仲間との出会いと多くの学びを得ることが出来ました。交わした言葉の数々、笑いあった日々、そしてみんなで大きな山を乗り越えた時の感動などどれも宝物のように輝いております。その歩んできた道程を頼りに、未来へと続く道を切り開いていきたいと思えます。

私たち青年は不確実なる未来に対して真摯に向き合わなければなりません。時代は流れ、世は移り変わる年月の中でどのように生きていくのか。それは人生において大変難しい問題であります。しかしながら私たちは不確実な未来だからこそ夢を描き、夢に向かって行動することが出来るのです。今まで歩んできた自分を信じ自身の夢のために、そして大切な人たちの未来のために果敢に行動することが必要なのです。

果敢であるということは未来を見据えるということであると考えます。未来の自分、家族、会社そして社会はどうあるべきかを考えそれに向かって行動することによって実現を目指すといった具体的手法なのです。

私たちは果敢に挑戦することによって家族を守り、地域を支える人材となるよう努力していかなければなりません。そのために学び、話し合い、行動し、広い見識と豊富な経験を培っていきます。明るい未来を信じ共に邁進してまいりましょう。

### 【十和田J C 100年構想】

当青年会議所は今年で58年目を迎えます。それは先輩の皆様が積み重ね繋いできた努力の賜物であります。我々はその歴史を絶やさず未来へ向け繋いでいく責任があります。そこで我々は十和田J C 100年構想を掲げその灯を絶やさぬよう努めてまいります。そのためには短期目標として一定の会員数の確保、中期目標として積極的な地域活性化事業の推進、長期目標としてメンバーが成長するためのプログラム実施を行い、相乗効果による組織活性化を促すことによって永続的な進化発展を目指してまいりたいと思えます。

### 【拡げよう繋げよう】

組織を盛り上げるということは枠の中で行うものではなく、外へと拡がり繋がっていくことにあります。多くの市民と協働し分かち合うことで仲間が増えていくのではないのでしょうか。そこで私たちは地域に住む青年と共に語り、共に歩いていくようにしていきたいと思います。過去はそれぞれにあり変えることは出来ないが、未来ならば大いに夢を語り合うことが出来ます。語り合い共に過ごした時間が信頼を生み共感に結びつき、共に歩もうとする絆を編んでいきます。共感によって生まれた絆はまた新しい絆を編んでいき、いつしか大きな輪を作り上げていく。そんな有機的な拡がりや繋がりによって活気あるチームを作ってまいります。

### 【青年たる矜持】

経験や知識に劣る私たち青年の矜持とは行動力にあると考えます。その行動力が社会に新しい風を巻き起こし活気ある豊かな社会を造る力となっていきます。

夜の官庁街を美しい山車が彩り、大地を轟かす激しいお囃子の十和田市秋まつり中日お祭り広場が多く市民に愛されるお祭りとなったのは、歴代の青年たちが挑戦していった積み重ねであり、現在も脈々とその精神を受け継いでおります。

私たちは地域の更なる発展に寄与出来るよう行動を持って示してまいります。これまでの精神を受け継ぎ、今我々が何を成すべきかを認識し、未来のために積極的に行動することによって明るい社会を実現させてまいります。未知の可能性を信じ果敢に挑戦することで未来への道を切り開いてまいります。

### 【いつか成すために】

「三十にして立つ、四十にして惑わず」とありますが私たち青年は「立てども迷う」という立場にあります。惑わないための経験がまだまだ不足しているのです。いつか立つために、いつか惑わぬために共に自己研鑽を行ってまいりたいと思います。そのためには真摯に学ぶことを忘れずに挑戦し続けることが必要です。そこで資質向上のためのプログラムを実施してまいります。私たち青年は一人前になるために努力した自分のための半生から、人との繋がりを力として発揮するみんなのための半生へと変わる岐路にあります。私たちが青年会議所のような学びの場を通じ成長することで、いつしか地域を活性化に導く担い手となる事が出来ます。いつか十和田J.C.に入って良かったと心から言えるよう今こそ頑張ってみましょう。

### **【青森ブロック大会主管にむけて】**

今年第44回青森ブロック大会が十和田で開催されます。青森県内の同志が集うこの大会を地域活性化の起爆剤として活用していきたいと思います。十和田は青森県の中央に位置しターミナルのような役目を担っております。その十和田の特色を生かした設えを行ってまいりたいと思います。十和田J.Cの底力を発揮し総力をあげて青森ブロック大会を成功に導きます。魅力あふれる十和田をみんなが好きになるように努めてまいりたいと思います。

### **【結びに】**

私はこの十和田J.Cのおかげで得難い経験と多くの出会いを得ることができました。それもすべては至らずとも果敢に行動し、それを受け止めてくれた多くの人々がいたからだと思っております。挑戦とは誰にだって怖いもの、しかし支えてくれる人がたくさんいます。勇気を持って一緒に踏み出してみましよう。

2014年度委員会事業計画(案)並びに予算(案)

委員会名 **社会創造委員会**

協議開催日: 2013/11/28

<b>委員長</b>	太田 格道	<b>副委員長</b>	小関 教仁
気田正太	佐々木智章	横山智之	

職務分掌	事業名	目的	事業内容	開催日時	2014予算		2013予算	備考	事業区分	提出期限	
					公益事業	その他					
青少年育成共育事業	家庭での食育促進運動	・家庭の味を振る舞う例会を通じて、家族の絆と子供達の成長や創作力を育む ・十和田市の食材を使い、地域の活性化と発信を図る	十和田市在住の家庭を対象に、家庭の味を使った料理大会を行う	5月25日(日)	150,000		100,000		公益事業	2月 常任理事会	
	わんぱく相撲支援	わんぱく相撲を通して子供達の成長と友情を育む	・わんぱく相撲十和田場所開催 ・全国大会への引率、支援	LOM/5月 全国/7月	115,000		115,000		公益事業	2月 常任理事会	
文化推進事業	第44回十和田市秋まつり 中日お祭り広場 プロデュース	十和田市秋まつりの継承と新たな発展を目指し、お祭りを通して地域の活性化を図る	・お祭り広場企画、運営 ・各種会議の開催 ・有識者会議 ・ウマジンを使った中日PRとイベントの開催 ・第8回十和田囃子競演会 ・大鼓車コンテスト ・夜間運行 ・十和田囃子競演会を外部へアピール ・「お祭り広場」運営全体説明会	9月13日(土)	2,200,000		2,140,000		公益事業	6月 常任理事会	
					公益事業 2014予算計	その他 2014予算計	2013予算計				
					2,465,000	0	2,355,000				

委員会名 **交流委員会**

協議開催日: 2013/12/11

<b>委員長</b>	水尻 和幸	<b>副委員長</b>	中村 昌昭
齋下了介	田中考英	蛭名信之	

職務分掌	事業名	目的	事業内容	開催日時	2014予算		2013予算	備考	事業区分	提出期限	
					公益事業	その他					
会員交流事業	会員交流会	広く地域振興に寄与し、会員間の認知を深めることで、当会議所運動をより円滑に推進するため	十和田湖冬物語参加支援、キャンプ、クリスマス会等の企画・運営、その他	随時		0	0	1月	その他		
会員拡大	会員拡大	会員拡大による組織力の強化を図るため、全会員による意識の共有を再構築し、積極的な会員拡大運動を推進し、15名の新規会員増員を目指す	十和田市や近隣市町村の入会対象者の情報収集、個別の勧誘、訪問活動を定期的に行う	随時		20,000	0	随時	その他	1月 常任理事会	
会員拡大	会員拡大	異業種の方々と交流を深め、互いの情報交換と見聞を広げながら会員増強、組織力の強化をはかる	オブザーバーの方達と交流を深めながら、十和田青年会議所のPRを行い、青年会議所の活動への魅力を感じてもらおう為の異業種名刺交換会の企画、運営、その他	3月14日(金)		60,000	0	3月例会	その他	12月 常任理事会	
地域との交流共同事業	地域の若者との交流会	同世代、異業種の方々と交流を深め、互いの情報交換をしながら十和田市の発展、活性化につながる話題を話し合える場を提供する	十和田市や近隣市町村でご活躍されている方々との交流会の企画・運営その他	4月18日(金)		65,000	65,000	4月例会	その他	1月 常任理事会	
地域との交流共同事業	地域交流支援	地域の青年に交流する場を提供し、地域の活性化をはかる。	十和田市近隣の若者が交流するレクリエーションの企画、運営	8月8日(金)		65,000	65,000	8月例会	その他	5月 常任理事会	
					公益事業 2014予算計	その他 2014予算計	2013予算計				
					0	210,000	130,000				

協議開催日: 2013/12/4

<b>委員長</b>	丸井 香織	<b>副委員長</b>	力石 優
漆館 保	酒田 志緒美	笹刈 峰尚	

委員会名 **総務委員会**

職務分掌	事業名	目的	事業内容	開催日時	2014予算		2013予算	備考	事業区分	提出期限
					公益事業	その他				
定時総会	第3回 定時総会	2014年度理事長のもとと基本理念、基本方針、各事業への意思統一を図る	理事長に本年度の所信、基本理念、基本方針を述べて頂く	1月31日(金)		32,500	45,000		法人	
	第4回定時総会	・1年を振り返り、反省と共に次年度へ向けて意思疎通を図る為	・総会にて上程議案を決議	12月15日(月)		25,000	25,000		法人	
臨時総会	臨時総会	臨時の決議案がある際に開催する	随時	随時		35,000	25,000		法人	
新年祝賀会	新年祝賀会	来賓、特別会員、関係諸団体への新年のご挨拶を述べ、懇親を深め、一年の活動方針を示す	・祝賀会は円卓スタイルにて行い、その中で理事長からの挨拶、ご来賓の祝辞を頂戴する ・来賓・特別会員、関係諸団体をおもてなしして、懇親を深める場とする	1月15日(水)		140,000	120,000		その他	
卒業式	卒業式	卒業生を賞賛し送り出す	・卒業式では卒業生のプロフィールを紹介、理事長より卒業証書を贈る ・懇親会も実施する	12月15日(月)		125,000	125,000		その他	
総会・理事会の会場設営		総会・例会・理事会の会場設営	総会・例会・理事会の設営	各種会議毎		0	0			
総会・理事会・常任理事会の資料の確認		総会・理事会・常任理事会が適正な資料をもって運営されるようにする	事務局と連動し、上程前に各議案書の確認を行なう	随時		0	0			
各委員会事業の記録・広報	各委員会事業の記録・広報	各事業を記録して今後のJC運動等の参考資料とする	当年度の例会、事業、各大会の画像を撮影し管理する	通年		0	0			
ホームページの管理・更新	ホームページの公開・管理・更新	JC運動等をネットを利用して広めPRする	・ホームページの公開・更新・管理 ・JC運動等の掲載と情報公開	通年		36,000	36,000		その他	
LOM内通信、特別会員通信作成・発行	LOM内通信、特別会員通信作成・発行 年2回発行	正会員・特別会員に向けて情報を提供する	各種事業や大会の告知・報告を行なう	3月・11月		50,000	50,000		その他	
例会の開催	例会	毎月定例会を開催する	毎月定例会を開催する	例会毎		0	0			
ビジネススキル向上事業	ビジネススキル向上事業	向上と、ビジネスマインドの向上を図り、企業の内面からの活性化を促すことで、地域の経済活動に貢献する事を目的とする	講師をお呼びし、青年会議所メンバー、オプザーバーが仕事をしていく上での悩みの解決と、実践できる力を得られる事業を行う	6月13日(金)		200,000			その他	
JAYCEEとしての資質向上事業	JCスクール	JCのルールと歴史を学び、尚且つJC活動への理解を深め資質の向上を目指す。	JCスクール	随時		10,000	10,000		その他	
選挙管理委員会設置	選挙管理委員会設置	次年度理事長候補者並びに次年度監事候補者を選考する	次年度理事長候補者並びに次年度監事候補者を選考にあたり選挙委員会を開催する	随時		0	0			
					公益事業 2014予算計	その他 2014予算計	2013予算計			
					0	653,500	436,000			

協議開催日: 2013/12/11

<b>委員長</b>	国分 聡	<b>副委員長</b>	江渡 尚靖
中村 二九実			

委員会名 **ブロック大会実行委員会**

職務分掌	事業名	目的	事業内容	開催日時	2014予算		2013予算	備考	事業区分	提出期限
					公益事業	その他				
地域文化活性化事業	地域文化活性化事業	地域の魅力を発掘し、イベント等を通して地域文化を創造することで地域社会の活性化を図る	・地域の人材発掘、育成 ・県内各地域へのPR活動(ポスターやSNS等含む) ・地域文化活性化イベントの企画、演出	随時		200,000			公益事業	
青森ブロック大会主管	第44回青森ブロック大会	大会主管の自覚を持ち、組織の結束やJAYCEEとしての資質向上を図りながら、地域社会との結びつきを強化する	・青森ブロック大会実行委員会開催 ・部会制運営のための準備 ・青森ブロック大会構築委員会との連携 ・ブロック大会会場の設営 ・大懇親会の企画、運営 ・県内各LOMへの大会PR活動 ・十和田市周辺地域に向けたPR活動 ・地域文化活性化事業と連動したイベントの開催	7月13日(日)		60,000			その他	4月 常任理事会
会員交流会開催	会員交流会	会員間交流を行うことにより互いに本年度の労をねぎらい、次年度へ向けて気力を養う	・本年度の活動記録発表 ・各種アトラクションの企画、演出	10月20日(月)		70,000		10月担当例会	その他	7月 常任理事会
					公益事業 2014予算計	その他 2014予算計	2013予算計			
					200,000	130,000	0			

委員会名 **財政局**

<b>専務理事</b>	高橋 慶多	<b>財政局長</b>	深堀 貴幸	<b>事務局長</b>	中野 隆生
<b>事務局長次長</b>	鎌田 久美子	<b>事務局長</b>	嶋海 早紀		



職務分掌	事業名	目的	事業内容	開催日時	2014予算		2013予算	備考	事業区分	提出期限
					公益事業	その他				
財政の適切な管理・執行		年会費納入及び財政を適切に管理する	事務局と連動した年会費及び財政の管理	随時		0	0			
登記、会計管理		2014年度(公社)十和田青年会議所の運動が適正に行われるようにする	・登記業務 ・財務会計管理	随時		0	0			
各事業の収支予算案並びに決算書の確認		理事会・常任理事会が円滑に行われるようにする。	上程された収支予算書並びに決算書を不備が無いかを確認する	各種会議毎		0	0			
公益社団法人格の維持・継続		公益社団法人格を維持・継続する。	公益社団法人の約款・約款に従った事業が適正に行われるように支援する	随時		10,000	0		法人	

公益事業 2014予算計 0  
 その他 2014予算計 10,000  
 2013予算計 0

委員会名

事務局

専務	高橋慶多	財政局長	深堀貴幸		
事務局長	中野 隆生	事務局次長	鎌田 久美子	事務員	鳴海早紀

職務分掌	事業名	目的	事業内容	開催日時	2014予算		2013予算	備考	事業区分	提出期限
					公益事業	その他				
渉外業務 他団体との連絡調整	日本・地区・ブロックの窓口	日本ICをはじめとする他団体との円滑な渉外業務と連絡調整を行う	・他団体との連絡調整並びに案内	随時		0	0			
理事会・常任理事会の 設営並びに資料の確認	理事会・常任理事会の設営 並びに資料の確認	理事会・常任理事会のスムーズな開催、運営	・理事会・常任理事会の開催に向けて資料の収集並びに作成を行う	随時		0	0			
定時総会、臨時総会、 理事会の会場設営		定時総会、臨時総会、理事会の会議の内容を記録する	定時総会、臨時総会並びに理事会の議事録作成	随時		0	0			
褒賞特別委員会の設置・ 運営	褒賞特別委員会の設置・運 営	各委員会並びにメンバーが取り組んできた事業の功績を振り返り、褒賞を授与し今後の運動の活性化を図る	・褒賞特別委員会の開催 ・アワードセレモニーの開催			10,000	0		その他	
総会・理事会・常任理 事会の資料の確認		総会・理事会・常任理事会が適正な資料をもって運営されるようにする	事務局と連動し、上程前に各議案書の確認を行なう	随時		0	0			
事業計画書・報告書発 行	事業計画書・報告書発行	各事業をまとめ、正会員・特別会員等各方面へ報告する	・当年度の事業報告書作成・発行	通年		90,000	90,000			
会員交流会開催	各委員会の交流会	各委員会が円滑な事業を運営する為の親睦会	・十和田雪見ラー参加	2月5日(水)		0	36,000		その他	

公益事業 2014予算計 0  
 その他 2014予算計 100,000  
 2013予算計 126,000